



誉田小だより

第12号
 令和4年2月28日発行
 たつの市立誉田小学校
 たつの市誉田町広山580-1
 Tel 0791-62-1529
 Fax 0791-62-4670

まとめの月を 良いしめくくりで



校庭の桜は、寒かった冬を乗り越え、少しずつつぼみを膨らませていきます。
 新型コロナウイルスの第六波は、なかなか収束がみえず、早く落ち着きを取り戻してほしいものです。
 今、子どもたちは、この一年間の楽しかったことやがんばったことなど、各学年の学習を振り返り、まとめの時期に入っています。

学習で補うことが必要な部分は、練習問題等で繰り返し復習を行い、自信をもって次の学年に進めるよう、基礎を固めることに力を入れています。

この時期五年生は特に大変で、お世話になってきた六年生を送り出す「六年生を送る会」の準備をしたり、最上級生となる来年度に向け、入学式での役割について考えたりと、することが増えてきます。

この学校を支えてきてくれた六年生から、良き伝統をしっかりと引き継いで、次年度につなげていってほしいと思います。

読書の木 華やいでいます

本校には「読書の木」と呼ばれる木が三本あります。これは、図書委員会が中心となって、取り組んでいるものです。



自分たちが読んだ本の中で、楽しかった本、どきどきした本など、心に残った本を、小さな葉っぱの形の色画用紙に書いて、みんなに紹介しているものです。
 二学期からの取り組みですが、日に日に成長を続け、たくさん葉っぱを茂らせています。
 本校では本年度から、「朝読書」を毎日の時間割に位置づけ、読書をする習慣が生活の一部となるように、取り組んでいます。

また、図書委員会では、二学期最後の児童朝会で、大型スクリーンに絵本を映しながらの読み聞かせを行いました。学期ごとの読書週間で、図書室の利用を高めるために、しおりを作ったりたくさん読んだ児童に渡したり、季節にちなんだ「宝探し」を行ったりと、楽しく図書室を活用できる取り組みを考えてられています。
 本は直接の体験ではないですが、たくさんさんの知識を得たり、想像力を育んでくれたりします。どんどんと自分の世界を広げていって欲しいですね。



3月の予定

- 2日(水) 一斉下校
- 3日(木) 移動図書館(返却のみ)、ふれあい学級閉級式
- 8日(火) 校外学習(4年)
- 9日(水) 見守りボランティアお礼の会、地区児童会、地区別下校
- 10日(木) 児童朝会
- 16日(水) 卒業式予行、一斉下校
- 18日(金) 給食終了
- 21日(月・祝) 春分の日
- 22日(火) 卒業式準備
- 23日(水) 卒業証書授与式
- 24日(木) 修了式
- 25日(金)~4/5(火) 春季休業日



令和4年度の主な予定

- 4/6(水) 始業式
- 4/7(木) 入学式
- 4/20(水)~22(金) 家庭訪問
- 4/28(木) 参観日・PTA総会
- 5/25(水)~29(日) 自然学校(5年)
- 10/6(木)・7(金) 修学旅行(6年)
- 10/22(土) 運動会
- 10/24(月) 代休
- 11/13(日) 人権教育実践発表会(全校登校日)
- 11/14(月) 代休
- 2/10(金) 音楽学習発表会・PTA臨時度総会



(※行事は都合により、変更される場合があります。)

<表彰おめでとう>

- 第16回たつの市スポーツ少年団総合競技大会
 4年生以下の部 優勝 誉田少女バレーボール
 5年生以下の部 第3位 誉田少女バレーボール
- 第48回梅岡杯争奪少年サッカー大会
 第3位 誉田サッカー少年団
- 家族へ思いを届けようプロジェクト2021
 たつの市教育長賞 4年
 奨励賞 2年
 奨励賞 6年



こま回しに挑戦(1年生)

生活科「昔遊びを楽しもう」のなかで、今回はこま回しに挑戦しました。ひもの巻き方や投げ方を教えてもらい、練習しました。コツがわかるのに少し時間がかかりますが、あきらめず何度も練習している姿がすばらしかったです。練習がんばりましょう。



力作ぞろいの版画(5年生)

5年生が彫り込み版画に挑戦しています。彫り込み版画とは、「彫っては刷り」を色をかえながら進めていく版画で、彫ったところは前の色が残り、重なったところは、新しい色がつくという技法です。今回は自分の名前を題材に、周りに飾り付けをしながら、力作を仕上げています。



音楽で楽しんでいます(2年生)

今の音楽の時間は、全員で歌を歌ったり鍵盤ハーモニカを演奏したりはできませんが、打楽器やリズム楽器を使ったり、ミニキーボードを活用したりしながら、音楽を楽しんでいます。みんなで音を揃えると、楽しいですね。



プログラミング教室に取り組んでいます(3年生)

LINE みらい財団のご支援により、無償で教材の提供を受け、オンラインによるプログラミング教室を体験しました。これは大きなボードの上にコマを置き、命令カードに従ってコマを進めていくというゲーム形式の学習です。仲間に



出会うために最短でいけるルートを、友達と協力して考えました。あっという間の2時間で、子供達は何度も繰り返し、試行錯誤をしながら、最も効率の良いルートを考える中で、プログラミング的思考を育てていきました。